



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年11月5日

上場会社名 フジフーズ株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 2913 URL http://fuji-foods.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 近三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北條 和彦 (TEL) 047 (434) 5085
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	32,449	7.0	954	△13.3	725	△25.4	△56	—
22年3月期第2四半期	30,314	△1.5	1,100	25.9	973	6.7	458	10.3

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	△3	56	—	—
22年3月期第2四半期	28	95	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第2四半期	34,947	17,089	17,089	48.9	1,080.48			
22年3月期	34,732	17,206	17,206	49.5	1,087.12			

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 17,089百万円 22年3月期 17,206百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	0	00	—	10	00
23年3月期	—	0	00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	—	10	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	63,871	6.0	808	△38.2	771	△38.6	114	△69.5	7	20

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 — 社（社名） — 、除外 — 社（社名） —

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期2Q	15,875,000株	22年3月期	15,875,000株
23年3月期2Q	58,032株	22年3月期	47,614株
23年3月期2Q	15,823,350株	22年3月期2Q	15,828,493株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料] 2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に企業収益の回復基調が見られましたが、雇用情勢は厳しく、円高の進行やデフレ状況の継続など、依然として先行き不透明な厳しい状況が続いております。

当食品業界におきましては、消費者の低価格志向や内食志向が続いており、経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

当社グループは、このような経営環境の中で経営基盤の強化ならびに連結子会社の収益改善に努めてまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は324億4千9百万円（前年同期比7.0%増）、経常利益は7億2千5百万円（前年同期比2億4千7百万円減）、四半期純損失は5千6百万円（前年同期は四半期純利益4億5千8百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(食品事業)

当社は、前連結会計年度に販売を開始したチルド弁当等により、売上高は増加いたしました。設備投資による償却負担が増加いたしました。連結子会社につきましては、事業の再構築による販売経路の縮小等により、売上高は減少いたしました。この結果、売上高は308億5千2百万円（前年同期比7.6%増）となりましたが、営業利益は9億8百万円（前年同期比1億5千2百万円減）となりました。

(飲食店事業)

消費者の内食志向や外食産業における競争の激化により、不採算店舗の閉鎖や既存店における運営力の改善に努めてまいりましたが、飲食店事業の売上高は9億7千9百万円（前年同期比7.0%減）、営業損失は3千8百万円（前年同期比1千6百万円減）となりました。

(運送事業)

チルド弁当の配送等の増加により、売上高は6億1千8百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は7千9百万円（前年同期比1千5百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ2億1千5百万円増加し、349億4千7百万円となりました。負債につきましては、リース債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億3千2百万円増加し、178億5千8百万円となりました。純資産につきましては、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度に比べ1億1千6百万円減少し、170億8千9百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は21億3千万円（前年同期32億1千3百万円）となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における税金等調整前四半期純利益は1億5千1百万円（前年同期9億3千3百万円）となり、減価償却費が12億3千3百万円（前年同期9億2千1百万円）となったこと及び法人税等の支払額が2億2千2百万円（前年同期5億2千8百万円）となったこと等から、営業活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比2億円の収入増となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間においては、有形固定資産の取得による支出が6億9千5百万円（前年同期15億1千8百万円）となったこと等から、投資活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比10億5千6百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間においては、借入先の変更に伴い、短期借入れによる収入が100億2千2百万円（前年同期8億円）となり、長期借入金の返済による支出が51億8千7百万円（前年同期10億5千2百万円）となったこと等から、財務活動によるキャッシュ・フローは対前年同期比12億3千2百万円の支出増となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当初予想を概ね順調に推移しており、平成22年4月30日付「決算短信」に記載した連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

記載すべき事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益は2,335千円、経常利益は3,177千円、税金等調整前四半期純利益は130,901千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は170,944千円であります

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,260,777	1,194,689
受取手形及び売掛金	5,578,220	5,611,297
有価証券	5,325	5,325
商品及び製品	176,014	175,529
仕掛品	13,825	27,033
原材料及び貯蔵品	333,879	363,943
繰延税金資産	225,305	295,909
その他	324,207	515,120
貸倒引当金	△1,132	△1,521
流動資産合計	8,916,421	8,187,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,755,535	23,967,453
減価償却累計額	△14,864,442	△14,708,977
建物及び構築物(純額)	8,891,092	9,258,476
機械装置及び運搬具	11,052,822	10,996,494
減価償却累計額	△6,717,260	△6,532,037
機械装置及び運搬具(純額)	4,335,562	4,464,456
土地	8,132,158	8,136,140
リース資産	1,656,834	1,243,909
減価償却累計額	△201,361	△114,906
リース資産(純額)	1,455,473	1,129,002
建設仮勘定	—	15,172
その他	964,780	987,379
減価償却累計額	△745,041	△773,512
その他(純額)	219,738	213,866
有形固定資産合計	23,034,025	23,217,114
無形固定資産		
投資その他の資産	222,796	232,164
投資有価証券	322,580	363,342
敷金及び保証金	838,945	1,030,878
繰延税金資産	169,358	211,511
その他	1,448,758	1,494,839
貸倒引当金	△4,943	△4,943
投資その他の資産合計	2,774,699	3,095,628
固定資産合計	26,031,521	26,544,907
資産合計	34,947,943	34,732,233

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,844,944	2,959,592
短期借入金	9,222,000	5,856,234
未払金	2,638,251	2,776,916
リース債務	191,469	136,960
未払法人税等	121,664	266,285
賞与引当金	319,360	315,535
その他	339,839	52,575
流動負債合計	15,677,529	12,364,098
固定負債		
長期借入金	—	3,431,199
リース債務	1,361,802	1,063,071
退職給付引当金	138,441	155,687
役員退職慰労引当金	371,413	361,832
資産除去債務	172,678	—
その他	136,152	150,096
固定負債合計	2,180,488	5,161,886
負債合計	17,858,017	17,525,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,541,250	6,541,250
資本剰余金	7,014,370	7,014,370
利益剰余金	3,579,855	3,794,429
自己株式	△20,937	△15,757
株主資本合計	17,114,537	17,334,292
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,148	30,240
為替換算調整勘定	△37,760	△158,283
評価・換算差額等合計	△24,612	△128,043
純資産合計	17,089,925	17,206,248
負債純資産合計	34,947,943	34,732,233

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	30,314,878	32,449,789
売上原価	24,268,370	26,237,999
売上総利益	6,046,508	6,211,789
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,264,814	2,531,944
貸倒引当金繰入額	353	—
給料及び手当	977,122	1,014,476
賞与引当金繰入額	45,880	47,129
退職給付引当金繰入額	5,403	1,652
役員退職慰労引当金繰入額	9,572	9,581
減価償却費	52,686	71,997
支払手数料	194,842	181,887
研究開発費	336,437	365,148
その他	1,058,554	1,033,466
販売費及び一般管理費合計	4,945,668	5,257,283
営業利益	1,100,839	954,506
営業外収益		
受取利息	2,557	1,187
受取家賃	75,860	75,245
その他	37,461	42,825
営業外収益合計	115,880	119,258
営業外費用		
支払利息	47,383	107,334
賃貸費用	54,654	55,703
為替差損	120,214	146,779
その他	21,222	38,034
営業外費用合計	243,475	347,852
経常利益	973,244	725,912
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	183	—
投資有価証券売却益	3,287	—
特別利益合計	3,470	—
特別損失		
固定資産除却損	11,232	172,645
投資固定資産除却損	3,500	—
減損損失	20,728	17,969
賃貸借契約解約損	5,000	120,199
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	126,576
借入金期日前返済違約金	—	65,230
その他	2,680	71,297
特別損失合計	43,141	573,919
税金等調整前四半期純利益	933,573	151,992

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	519,717	95,308
法人税等調整額	△44,306	112,984
法人税等合計	475,410	208,293
少数株主損益調整前四半期純利益	—	△56,300
四半期純利益	458,162	△56,300

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	933,573	151,992
減価償却費	921,664	1,233,195
減損損失	20,728	17,969
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	126,576
賞与引当金の増減額(△は減少)	67,641	3,824
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△6,715	△17,245
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,389	9,581
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,146	△388
受取利息及び受取配当金	△6,660	△4,797
支払利息	47,383	107,334
固定資産除却損	11,232	172,645
投資固定資産除却損	3,500	—
借入金期日前返済違約金	—	65,230
売上債権の増減額(△は増加)	209,014	28,508
たな卸資産の増減額(△は増加)	99,005	39,250
仕入債務の増減額(△は減少)	△118,761	△113,408
未払金の増減額(△は減少)	31,190	△186,859
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,991	215,381
その他	103,317	360,199
小計	2,332,350	2,208,991
利息及び配当金の受取額	6,660	4,797
利息の支払額	△48,752	△28,899
法人税等の支払額	△528,525	△222,493
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,761,733	1,962,395
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△800	—
定期預金の払戻による収入	4,400	—
有形固定資産の取得による支出	△1,518,168	△695,650
投資固定資産の売却による収入	1,000	—
投資有価証券の取得による支出	△50,552	△3,486
投資有価証券の売却による収入	6,562	—
その他	2,455	200,959
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,555,103	△498,177
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800,000	10,022,000
短期借入金の返済による支出	△710,000	△4,900,000
長期借入れによる収入	2,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,052,840	△5,187,433
配当金の支払額	△157,062	△157,690
その他	△36,751	△165,911
財務活動によるキャッシュ・フロー	843,345	△389,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,693	△9,095
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,063,668	1,066,088
現金及び現金同等物の期首残高	2,150,104	1,064,689
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,213,773	2,130,777

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「食品事業」「飲食店事業」「運送事業」の3事業に分類し、当該3事業を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は下記の通りであります。

事業区分	主要な内容
食品事業	米飯、調理パン、サラダ、和風惣菜、冷凍食品の仕入・製造・販売
飲食店事業	飲食店
運送事業	食品関係等の配送

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	飲食店事業	運送事業			
売上高						
外部顧客に対する売上高	30,852,029	979,446	618,312	32,449,789	—	32,449,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	798,710	798,710	(798,710)	—
計	30,852,029	979,446	1,417,022	33,248,499	(798,710)	32,449,789
セグメント利益 又は損失(△)	908,765	△38,362	79,487	949,890	4,616	954,506

(注) 1. セグメント利益の調整額4,616千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、工場設備について、15,297千円の減損損失を計上しております。

「飲食店事業」セグメントにおいて、店舗設備について、2,451千円の減損損失を計上しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。